

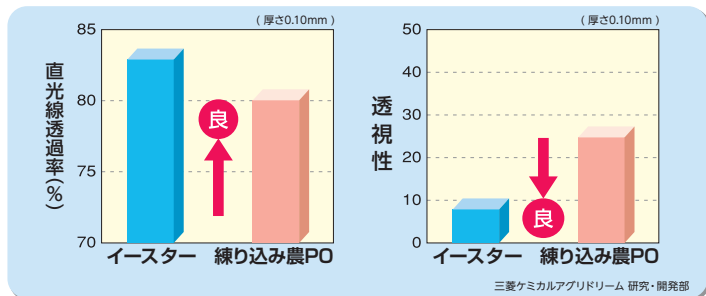
塗布無滴農POフィルム



張って納得・使って納得の塗布無滴農 POフィルムです。

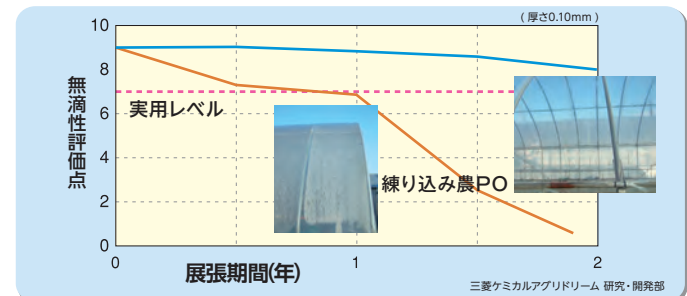
★ スッキリ驚きの透明感。フィルムの「スッキリ感」を比べてください。抜群の透明性を実現しました。

★ 透明性

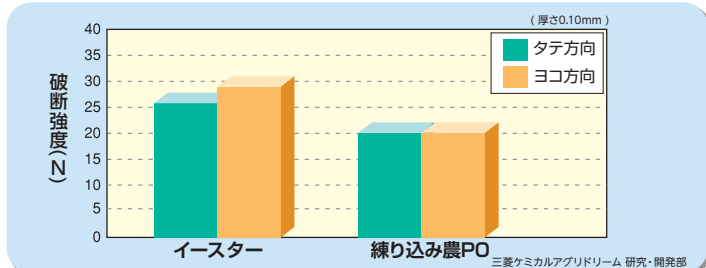


★ 使用期間中、無滴性能が持続。フィルム内面に無滴剤をコーティング。練り込み製品と無滴の持続を比較してください。

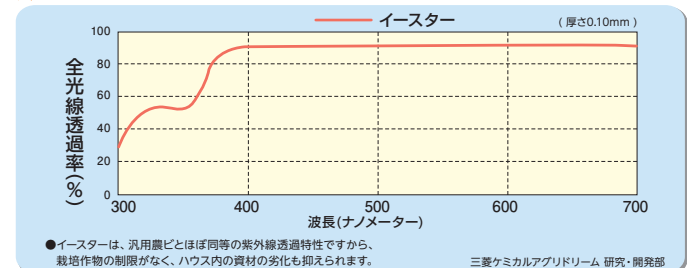
★ 無滴持続性



★ 引張強度の比較



★ 光線透過特性



品名	性質 防霧 無滴 透明 UVカット 散乱光	厚さ(mm)					巾(cm)															長さ(m)													
		0.05	0.075	0.1	0.13	0.15	135	150	185	200	230	270	300	330	370	400	430	460	500	540	600	630	660	700	740	800	840	870	900	960	1000	*注(カット加工)			
イースター	● 塗布無滴 ●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●

*注・製品の長さ：カット品については、1mきざみでお受けいたします。最寄りの販売店にご相談ください。 ※農POフィルム・イースターに関する注意は裏面をご参照ください。



紫外線をカットする塗布無滴農POフィルム

イースター™ UVカット

イースターの特長をそのままに、380ナノメートル以下のUV域をカット。
施設園芸の総合防除に、グ〜ンとお役に立ちます。

イースター UVカットの特長

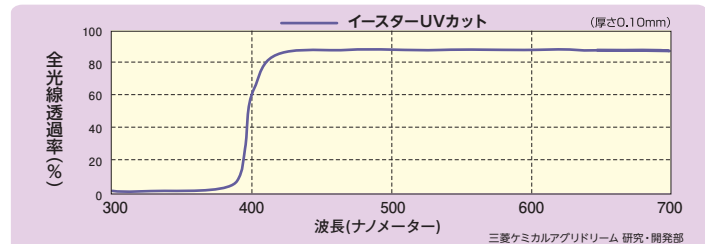
- ★紫外線カット性能を付与しました。しかも、紫外線カット性能長続き!
- ★スッキリ驚きの透明感!
- ★優れた無滴性!



UVカット効果

- 虫害の活動を抑制します。
紫外線をカットするので、スリップス・アブラムシ・コナジラミなどの害虫の活動が鈍くなります。
- 病気の広がりを抑える効果が期待できます。
灰色カビ病・菌核病は、紫外線をカットすると、菌糸の状態で生育が止まるので被害は軽くて済みます。
- 病虫害の抑制効果があるので、減農薬栽培につながります。
- 作物の生育が促進されます。
葉や茎の生育を抑える紫外線をカットするので、作物の生育が促進されます。

光線透過特性



★イースターUVカット下でのマルハナバチ利用について
ハチの種類・個体差、ハウスの構造、気象条件、農薬の影響、花粉量などによって、飛翔に差が出る場合があります。詳しくは、マルハナバチメーカーにお問い合わせください。

■UVカットに関する注意

①ナス栽培とミツバチを利用する栽培には使用できません。
②病虫害に対する効果は抑制効果であり、殺虫・殺菌効果ではありません。作物の状況に応じた適切な防除作業を行ってください。
③生育が旺盛になることがあります。草勢に見合った肥培管理を行ってください。
④地域やハウスの使用条件により、UVカット持続性に違いが発生することがあります。

注意

お願い PO系フィルムは、温度による伸縮性があります。低温時の展張は、高温になるとフィルムが伸び、バタつきます。その際は、増締めを行ってください。

お願い 樹脂コートされたパイプやハウス部材に、フィルムが貼りつくことがあります。万一貼りついた場合は、フィルムが貼りついた部分を濡らして少しずつはがしてください。

品名	性質		厚さ(mm)					巾(cm)																	長さ(m) *注(カット加工)												
	防霧	無滴	透明	UVカット	散乱光	0.05	0.075	0.1	0.13	0.15	135	150	185	200	230	270	300	330	370	400	430	460	500	540		600	630	660	700	740	800	840	870	900	960	1000	
イースター UVカット	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

*注・製品の長さ:カット品については、1mきざみでお受けいたします。最寄りの販売店にご相談ください。

注意

■農POフィルムに関する注意

①フィルム展張の際、タルミは禁物です。小ジワのよらぬよう強めにピンと張り、奥行き両サイド方向にフィルムを固定してください。②農ビ用ハウスバンドを使用すると摩擦により破れることがあります。③農POと農ビを裏面等で密着させて(重ねて)使用する事は、おやめください。④フィルムの劣化を早めするため、ハウス内外で硫黄燻蒸および硫黄系薬剤の散布をさけてください。ハウス近隣で硫黄系薬剤を使用した場合も、同様の劣化(いたみ)が発生するおそれがあります。⑤高温時にフィルム同士が熱融着することがあります。展張前や保管時には、直射日光・水ぬれをさけてください。

■防霧性能についての留意点

ハウス内の環境条件(湿度、温度)や、外気温の急変などにより、キリ、モヤが発生することがあります。

■イースター、イースターUVカットに関する注意

①フィルムには、表と裏があります。フィルムに印刷された文字が、ハウスの外側から正しく読めるようにお張りください。②フィルム内側の無滴面を強くこすらないでください。特に展張時に引かずらないでください。無滴塗膜表面が傷つき、すぐれた無滴性が損なわれることがあります。③塗布無滴のフィルムは、又し始めにガラスのように一時的に細かい水滴が付着して曇ることがあります。水滴が流れ始めるまでの過渡的な現象であり、無滴性能は低下していません。④フィルムのシワ・たるみをとるようにお張りください。塗布無滴は、フィルム裏面を流れる水滴の量が多いため、ハウス内への水滴の落下の原因になります。⑤ハウスバンドによって発生したシボリジワは、水滴落下の原因となります。⑥長期間保管するときは、フィルムをよく乾燥させてください。⑦濡れたまま巻上げ・たくし上げなどで長時間放置すると、塗膜どうしがくっつくことがあります。⑧この製品は絞り機を使用した場合、性能が低下することがあります。⑨展張の際、製品と同送の「上手にお使いいただくためのおねがい」を必ずお読みください。

*この製品の内容は改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。

取扱店

三菱ケミカルアグリドリーム株式会社

本社 〒103-0021 東京都中央区日本橋本石町1-2-2 三菱ケミカル日本橋ビル TEL.03-3279-6200 FAX.03-3279-6757